



花巣蜂

は ち す は な

令和7年3月17日 第12号
新潟市立赤塚中学校
全校生徒146名 男子77名 女子69名
TEL 025-239-2029 FAX 025-239-3313
E-mail j703akatsuka@city-niigata.ed.jp

第78回卒業証書授与式を挙行いたしました

3月4日(火)、学校運営協議会の皆さまをご来賓として、第78回卒業証書授与式が赤塚中学校体育館で挙行され、46名の卒業生一人一人に卒業証書が手渡されました。また、閉式後には、「旅立ちの日に」の全校合唱、「3月9日」の卒業記念合唱が行われました。全校合唱では、卒業生の在校生に対する「赤中をよろしく頼む」といったメッセージが、在校生の卒業生に対する「赤中は任せてください」といった思いが感じられる素晴らしいものでした。続く、卒業記念合唱では、卒業生がここまで成長できたことへの感謝と人生の一步一步を着実に歩いていくという誓いの気持ちを、会場を埋め尽くした保護者・地域・在校生・教職員に示してくれた感動的な合唱となりました。



「式 辞」

校長 小林 政広

卒業証書を手にした46名の皆さん、卒業おめでとう。

急激に世の中が変化する激動の時代の中、皆さんは、赤塚中学校で極めて大切な時間を過ごし、貴重な経験を重ねてきました。皆さんは、育った家庭が違います。育ててくれた親も違います。過ごした環境など、いろいろ違うものがあります。ですから、当たり前と思うことも、考え方も、好きな人のタイプも、好きな食べ物も、食べ方も、周囲の人との関係性も、経済状況も、全部違います。「これが普通」ということはありません。みんな違います。環境だけではなく、もって生まれたもの、「個性」も一人一人違います。

皆さんにとって学校は、この「違い」を知ることができる場所です。「違い」は悪いことではありません。認め合うべきことです。そして、「違い」を認め合う場所を「社会」と言います。「社会」の中で、自分以外の人のことをたくさん知り、「違い」を認め合えるようになると、自分のことがだんだんとわかるようになってきます。これを「自立」と言います。いずれ「自立」し、「社会」に出ていく皆さんにとって、この赤塚中学校は、自分のことを知るために、なくてはならない場所であったと信じます。

あらためて、皆さんとの思い出を振り返ると、思い出されるのは風輝祭です。フィナーレの応援合戦で音響のトラブルが発生しました。しかし、途中で応援をやめることなく、自分たちで声を出してダンスを続けたばかりか、応援席の他のチームも一緒に声を出し、ダンスをして互いに盛り上がりました。トラブルを、全校生徒がまとまるチャンスに変えることができたのも、皆さんの団結力やリーダーシップがあったからだと思います。

皆さんは、四月からそれぞれ新しい道へ進みます。その進路を決める際も、不安や悩みを抱え、どの道に進めばよいか、わからなくなってしまったこともあるでしょう。しかし多くの方が、親身に相談に乗ってくれたり、助言をしてくれたりしたことでしょう。そして、最後には自分で決めたという経験が、今後の皆さんに力を与えてくれるはずです。

「志あるところに道はひらける」 しっかりとした目標をもち、あきらめずに取り組めば、必ず願いは叶います。皆さんの活躍を心から応援しています。

保護者の皆様、お子様のご卒業、おめでとうございます。立派に成長されたお子様の姿をご覧になって、感慨もひとしおのことと拝察いたします。これまでの長い年月、お子様をいっしょに過ごし、ともに喜び、ときに悩みながら、健やかに育ててこられましたことに、深く敬意を表します。

最後になりましたが、ここにお集まりの皆様方とともに、卒業生一人一人が、よりいっそう充実した人生を歩み、さらに成長・発展していくことを心より祈念し、式辞といたします。



今回の卒業式では、在校生代表として2年B組沼倉あかりさんが「送る言葉」を、卒業生代表として3年A組玉木健吾さんが「別れの言葉」を述べました。



「別れの言葉」

卒業生代表 3年A組 玉木 健吾さん

本日は、私たちのために、このような盛大な卒業式を開いていただき、卒業生一同心より感謝申し上げます。

私たち卒業生は、この赤塚中学校で3年間を過ごし、たくさんの思い出を作ることができました。

1年生の春。不安とワクワクを感じながら中学校生活が始まりました。最初は分からないことばかりで何をすればよいか戸惑いましたが、先輩方や先生方が優しく教えてくださり、毎日楽しく過ごすことができました。クラスみんなで団結して作り上げた風輝祭、毎日一生懸命練習した合唱祭など、初めてのことがたくさんあり、その中で仲間との仲を深めることができました。



2年生になると後輩ができ、行事の重要な役割を担うことが多くなり、自分の行動に責任感を持つようになりました。2年生になっても新しく覚えることはたくさんありましたが、1年生に中学校の事を教えたり、先輩の活動を支えたりすることで、上級生としての自覚を徐々に感じるようになりました。

そして3年生。関西方面への修学旅行に行くことができました。飛行機の窓から見た景色や外国人との交流、みんなで楽しんだUSJなど、どれも最高の思い出になり、新たな世界を見つけることができました。3年生の活動の中では、風輝祭が一番心に残っています。練習の時はまとまりがないことがあり、不安を感じることもありました。しかし、応援団幹部を中心にだんだんと団結していき、本番では3年間で一番心に残る風輝祭になりました。特に、一方の軍のダンス中にもう一方の軍みんなが踊っていたのは、司会席から見ても迫力があり、今でも鮮明に覚えています。

私たちの活動は、いつも多くの方々を支えられてきました。まず、これまでご指導くださった先生方。私たちのことを第一に考えて、的確なアドバイスをくださいました。学校生活や進路の悩みを相談した時も、親身になって考えてくれて、心が軽くなりました。軽率な行動を取ってしまったときには、厳しく叱ってください、自分の行動を見直して成長の糧とすることができました。

次に地域の皆様。私たちの知らないところで学校生活を支えてくださいました。佐潟クリーン活動では、花壇の土起しや葎刈りのおかげで、安心して活動することができました。他学年と交流でき、佐潟の自然についても知る貴重な機会となりました。

そして、在校生の皆さん。今まで私たちについてきてくれてありがとうございます。迷惑をかけてしまったことはたくさんあったけれど、それでも皆さんが私たちを信じてくれたおかげで、部活動や風輝祭などの行事を盛り上げることができました。これからの赤塚中学校を作っていくのは、在校生の皆さんです。時に壁にぶつかり、辛いと感じることがあるかもしれませんが、でも皆さんには多くの仲間がいます。仲間を頼り、支え合うことで、これからもたくさんの思い出を作っていくてください。私たちはいつまでも皆さんの事を応援しています。

そして、今まで私たちを一生懸命育ててくれた家族。嬉しかったことを自分の事のように喜んでくれたり、辛い時に励ましてくれたり、ありのままの自分を受け入れてくれる、そんな家族がいたから、私たちはここまで成長することができました。これからもたくさんの迷惑をかけてしまうかもしれませんが、いつか私たちが家族を支える番になるその時まで、温かく見守っていてください。これからもよろしくお願ひします。

最後に、卒業生の皆さん。みんなと笑い合った毎日が、私の一番の思い出です。気持ちが落ち込んでいたときも、みんなと笑い合うことで忘れることができました。また、1人1人の違った個性が、私の世界を大きくしてくれました。そんなみんなと離れることはとても寂しいです。これから私たちはそれぞれ違う道で、自分の世界を広げていきます。しかし、中学校でのみんなとの思い出はいつまでも忘れないでしょう。皆さんの幸せを願っています。

こうして3年間を思い出すと、一日一日が最高の思い出だったと実感します。みんなと笑い合った毎日、新しい世界を見つけれられた修学旅行、軍を超えて全校が一丸となった風輝祭、試行錯誤しながら練習した合唱祭、全てが僕たちの、アオハルです。

最後になりましたが、赤塚中学校の益々のご発展と、先生方、在校生並びに、ご臨席の皆様方のご多幸とご活躍を心よりお祈りいたします。そして、私たち卒業生が、これからの道を、私たちらしく一生懸命に歩いていくことを誓い、お別れの言葉といたします。



「送る言葉」

在校生代表 2年B組 沼倉あかりさん

冬の寒さも和らぎ、日に日に暖かさを感じられるようになりました。

この度、赤塚中学校を旅立たれる卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生を代表し、心よりお祝い申し上げます。

卒業される皆さんは今、何を思われていますか。私は、先輩方と過ごした日々はあっという間で、かけがえのない宝物になったと感じています。

先輩方との思い出を振り返ってみると、様々な場面が蘇ってきます。

合唱祭では、美しい音色を響かせる先輩方に、心を動かされました。円陣を組んでいる皆さんの姿から、仲間と協力して、合唱を作り上げる楽しさを教わりました。また、皆さんの、「みんなで楽しもう」という気持ちがよく伝わった合唱祭でした。

生徒会活動では、周りを見て、常に先を考えて行動されていました。一緒に活動をする中で、わからないことを尋ねると、丁寧に答えてくださり、先輩方の優しさを感じました。

部活動では、私たち後輩に対しても、温かく接し、学年関係なく、繋がりやすい雰囲気を作ってくださいました。放課後に一生懸命部活動に取り組む皆さんの姿は、印象的で、今も深く心に残っています。先輩方と共に、部活動に励んだ日々は、わたしたちにとって、とても貴重で大切な時間となりました。

そして、私が何より心に残っているのは、風輝祭での皆さんの姿です。先輩方が中心となって、練習から全校をまとめてくださいました。より良い応援パフォーマンスになるよう、練習から改善点を見つけ、試行錯誤しながら協力する先輩方の姿に圧倒されました。本番では、学年や軍という枠を越え、ハイタッチや円陣をしたり、互いを応援したりして、盛り上げてくださる姿に感銘を受けました。応援パフォーマンスの途中には、音楽が途切れるというアクシデントも起きました。しかし、先輩方は、音楽が鳴らない中、曲を口ずさんだり、敵の軍であっても、一緒に踊ったりと、まるで、初めから音楽のないパフォーマンスのように思えました。想定外の状況の中でも、笑顔で臨機応変に対応される先輩方の姿を見て、とても驚かされるとともに、その対応力や行動力、団結力を強く感じました。そのおかげで、ハブニングの中でも、全校の心が一つになって楽しむことができました。

これまで先輩方は、様々な場面で、私たちを引っ張ってきてくださいました。その中で、私たちは何度も皆さんの素晴らしい力を実感し、多くのことを学びました。これからは、その学びを胸に、先輩方が築いてきた伝統を、しっかりと引き継いで、私たちが、より良い赤塚中学校を作っていきます。

そして、先輩方はこれから、それぞれの想いを胸に、新しい道へと歩んでいけます。その道の先には、楽しいことや、嬉しいことだけではなく、ときには困難や試練も待ち受けているかと思います。しかし、先輩方が積み上げてきた経験や努力は、きっと大きな力となり、皆さんを支えてくれるはずです。どんな時も、自分を信じ、前を向いて進んでいってください。どうか、皆さん一人一人の自分らしさと、素敵な笑顔を大切に、頑張ってください。私たちは、先輩方のことを、心から応援しています。

最後に、卒業生の皆さんの、ご健康とご活躍を心より願い、送る言葉といたします。



第78回卒業生 同窓会入会式が行われました

2月25日に赤塚中学校同窓会長 青柳 晴樹 様をお招きし、第78回卒業生の同窓会入会式を行いました。同窓会長あいさつで青柳様は、校歌の歌詞から、「平和の国を うちたてん」「自由の民と おいたたん」「正義の人と のびゆかん」の部分を引用し、このような人材として社会で活躍することが願われている。第78回卒業生の皆さんが、それぞれの進路で



一層の飛躍をされることを期待しているとの励ましの言葉をいただきました。

続いて、第78回卒業生を代表し、3年A組 中野 玖頼さんが、「私たち46名は、これから新しい世界へと飛び出します。4月から始まる新しい生活で全力を尽くしたいと思います。そして、赤塚中学校の同窓生として、これまでの先輩方に恥じることはないよう、それぞれの道で活躍することを目指します」と力強く同窓会入会の言葉を述べました。

学校運営協議会で次年度の教育ビジョンについて話し合いました

2月13日に赤塚中学校体育館で第4回学校運営協議会を実施しました。今回の協議会では、令和7年度の赤塚中学校学校運営方針についての説明を聞き、そこで示された《向上を目指す3つの力》について1・2年生の生徒、学校運営協議会委員、地域の方、PTA 役員、教職員が意見交換し具体化することを目的として小グループでの話し合い活動を中心に行いました。

はじめに教頭から、令和6年度後期生徒アンケートの結果について、成果と次年度への展望が説明されました。その中で、「見通し」をもち「行動」し、「振り返り」から次の「見通し」をもつ取組が有効であったことから、「振り返り」の重要性を確認しました。また、最適に学び、生活できる環境を自己調整できるようにするため、「非認知能力」に焦点を当てた取組を行うことなど、次年度の展望を説明しました。

続いて、《向上を目指す3つの力》である「自分を高める力」「自分と向き合う力」「他者とつながる力」の中から1つを選択し、その中のどのような力の向上を目指すべきか、赤中生の実態を踏まえ、「ダイヤモンド・ランキング」というシンキングツールを使って、小グループでの話し合いを行いました。話し合いの後はワールド・カフェ形式で互いに話し合った内容を発表したり、聞いたりして、考えを深める時間をとりました。



協議会を参観された、新潟市教育委員会生涯学習推進課 大越指導主事からは、話し合う際に、お互いに目と耳と心で聴き合っている姿がすばらしかったという感想をいただきました。

輝く成果!! 女子バスケットボール部・新潟県書き初め大会

2月22日に行われた第28回文理杯中学校交歓バスケットボール大会で女子バスケットボール部が見事に優勝しました。

準決勝 赤塚中 79 - 33 Bright Bees

決勝 赤塚中 59 - 32 TEAM-KITA

また、新潟県書き初め大会で、2年A組廣井花奏さんが準特選、1年A組早木 彩さんが金賞、2年B組稲葉優美菜さんと3年A組早木 茜さんが銀賞、2年B組本間ゆりさんが銅賞を受賞しました。



4月の主な予定

4/7(月)	着任式・始業式・入学式・1学年PTA役員会・弁当持参	4/17(木)	全国学テ(国・数)
8(火)	身体計測・知能検査・生徒会入会式・給食開始	18(金)	内科健診(2年)
9(水)	NRT 部活動見学開始	20(日)	修学旅行(3年)1日目
10(木)	NRT 全校集会	21(月)	修学旅行(3年)2日目
11(金)	仮入部開始 PTA 理事会	22(火)	修学旅行(3年)3日目
14(月)	専門委員会	23(水)	3年代休日
15(火)	内科健診(3年) 全国学テ(質問紙)	29(火)	昭和の日
16(水)	耳鼻科健診 部活動集会	5/14(水)授業参観・PTA 総会 19(月)生徒総会 22(木)~教育相談	

